

ののさき学園

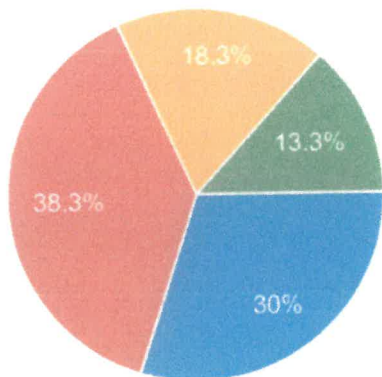
令和3年度ののさき学園小中一貫教育通信 第4号
12月16日(木)発行 文責 野崎中学校 小室裕也

12月14日(火)野崎中学校を会場に、野崎中学校1年生と薄葉小学校・石上小学校の6年生が交流学習会を行いました。小中学生が一緒に活動するのは、昨年度の鮭の稚魚放流会以来となりました。今回は、4教室に分かれて、それぞれが「総合的な学習の時間」に課題を追求し、Google slideにまとめたものを発表し意見交換をしました。中学1年生は、自分の住んでいる地域について知る「地域学習」のまとめを発表しました。また各教室での進行や機器の使用方の説明・設定等すべて行いました。中学1年生の成長ぶりが顕著に見て取れた、素晴らしい活躍でした。石上小学校も「地域について」の調べ学習を、薄葉小学校は「ドリームコラージュ」と題した将来の夢についてのまとめを各4教室に分かれて、それぞれ各個人で発表をしていました。和やかな雰囲気の中で、今回このような交流学習会が実施できて本当に良かったなと思えたひと時でした。



今回の交流会を終えて、振り返りを小学生にしてもらいました。
【中学生や他の児童との交流を深められましたか？】

68.3%と7割近くの児童が「とても深まった」「まあまあ深まった」と肯定的な回答をしていました。また、その理由として、「自分の意見を話したり相手の意見をしっかり聞くことができたから」や「質問をしたときに優しく答えてくれたから」「発表の時に間違えてしまったけど中学生や石上小の人が優しく教えてくれたから」などの理由が挙げられていました。



- とても深まった
- まあまあ深まった
- どちらともいえない
- あまり深まらなかった
- 全く深まらなかった